

未完了時制

動詞の未完了分詞は、ある行為や状態が繰り返し行われたり、継続している様子を表現するもので、過去・現在・未来といった時間を意味するものではありません。未完了分詞は、動詞語幹に以下の接辞を加えて作ります。

男性・単数	男性・複数	女性・単数	女性・複数
-ता	-ते	-ती	-तीं

具体例を示すと、次のとおりです。全ての動詞は規則どおりに活用し、例外形はありません。

	男性・単数	男性・複数	女性・単数	女性・複数
करना (する、行う)	करता	करते	करती	करतीं
चलना (歩く、進む)	चलता	चलते	चलती	चलतीं
देना (与える)	देता	देते	देती	देतीं
बुलाना (呼ぶ)	बुलाता	बुलाते	बुलाती	बुलातीं
होना (ある、生じる)	होता	होते	होती	होतीं

1. 現在(未完了)時制

ある行為や状態が、現在において繰り返し行われたり、継続している様子を表現します。否定文ではしばしばコンピュータ動詞が省略されます。コンピュータ動詞が省略された場合のみ、女性・複数に対応する未完了分詞が用いられることになります。

未完了分詞+コンピュータ動詞現在形

मैं दिल्ली में रहता हूँ। 私はデリーに住んでいます。

वे तो दिनभर कुछ नहीं करतीं। 彼女は一日中何もしていません。

आप लोग कॉलेज में क्या पढ़ते हैं? みなさんがたは大学で何を学んでいるのですか?

वह करता-धरता कुछ नहीं। 彼は一切何にもしない。

आप कौन-से खेल में रुचि रखती हैं? *あなたはどんなスポーツに興味をお持ちですか?*
मेरे पिता जी कभी शराब नहीं पीते। *私の父は決して酒を飲みません。*
सिद्दीकी साहब खालिस उर्दू बोलते हैं। *スィट्टीーキーさんはまったく正統的なウルドゥー語を話します。*
गर्मियों में स्कूल के बच्चे समुद्र किनारे तैरने जाते हैं। *夏には学童は海に泳ぎに行きます。*
हाथी, गैडा और नीलगाय भी इस पहाड़ी इलाके में बड़ी संख्या में रहते हैं। *この山地にはゾウ、サイそれに
ニールガयीもたくさん住んでいます。*
तुम क्यों नहीं सच बोलतीं? *君はどのようにして真実を話さないのですか?*

2. 過去(未完了)時制

ある行為や状態が、過去に繰り返し行われたり、継続していた様子を表現します。しばしばコンピュータ動詞は省略され、その場合のみ、女性・複数に対応する未完了分詞が用いられることになります。

未完了分詞+コンピュータ動詞過去形

उन दिनों हम लोग लखनऊ में रहते थे। *その頃、私たちはラクノーに住んでいました。*
में रोज़ सुबह जल्दी उठती थी। *私は毎日朝早く起きたものでした。*
सुबह देर से उठती थी। हाथ-मुँह धो लाती। थोड़ी देर बाहर जंगल में घूमने निकलती। प्रकृति के सौंदर्य को निहारती। यही मेरा सुबह का 'नित्यकर्म' था। *朝、ゆっくり起きて、顔を洗った後、しばらく外の森を歩いて、自然の美しさを見やること、これが私の朝の日課でした。*
मेरे दादा जी जवानी में हिंदी और अँग्रेज़ी दोनों भाषाएँ पढ़ाते थे। *祖父は若いころヒンディー語と英語の両方を教えていました。*
आपके बड़े भाई साहब मुंबई में क्या करने जाते थे? *あなたのお兄さんはムンバイーに何の用で行かれていたのですか?*